

FIDA INTERCONTINENTAL CUP 2026

2026年7月15日(水)~17日(金)

韓国 仁川 Songdo Convensia



Hiroshima Works Team

ストライカー	末次 史龍 (修道中学校)
ガイド	山中 諭 (中電工業)
リベロ	中倉 拓優 (ソルコムマイスタ)
リベロ	吉田 匠吾 (ソルコムマイスタ)
スパー	筒井 将旦 (修道高等学校)
キーパー	布井 優大 (修道高等学校)
コーチ	水澤 泰地 (ソルコムマイスタ)
コーチ	山中 宗 (テレビ新広島)

◆ 試合結果 ◆

FIDA Club Team challenge class20

予選リーグ 4勝1敗 (予選2位通過)
決勝トーナメント 2回戦で敗退
第15位(全45チーム)

【Hiroshima Works Team 試合結果詳細】

FIDA INTERCONTINENTAL CUP 2026 Club Class 20

【Group Stage ~Group D~】

	Hiroshima Works Team	LINYI TEAM	REGGAE PILOTS C20	REPUBLIC RAVENS	RAPTOR UNITED	EUREKA	勝	分	敗	得点	順位
Hiroshima Works Team 		○	○	○	○	●	3	0	1	180	2
		17 - 9	17 - 3	11 - 12	9 - 17	9 - 21					
		16 - 16	17 - 5	14 - 13	18 - 17	7 - 20					
		17 - 15	18 - 13	17 - 13	17 - 14	16 - 41					
LINYI TEAM 		●	○	○	△	●	2	1	2	176	3
		9 - 17	20 - 9	18 - 12	18 - 18	10 - 20					
		16 - 9	14 - 10	17 - 16	16 - 14	12 - 29					
		15 - 17	34 - 19	35 - 28	11 - 17	22 - 49					
REGGAE PILOTS C20 		●	○	●	●	●	0	0	5	42	6
		3 - 17	9 - 20	6 - 13	0 - 9	0 - 9					
		5 - 17	10 - 14	9 - 13	0 - 9	0 - 9					
		8 - 34	19 - 34	15 - 26	0 - 18	0 - 18					
REPUBLIC RAVENS 		●	○	○	●	●	1	0	4	127	5
		12 - 11	12 - 18	13 - 6	9 - 17	10 - 33					
		13 - 14	16 - 17	13 - 9	6 - 15	10 - 21					
		13 - 18	28 - 35	26 - 15	15 - 32	20 - 54					
RAPTOR UNITED 		●	△	○	○	●	2	1	2	167	4
		17 - 9	18 - 18	9 - 0	17 - 9	13 - 21					
		17 - 18	14 - 16	9 - 0	15 - 6	7 - 26					
		14 - 17	17 - 11	32 - 15	20 - 47	20 - 47					
EUREKA 		○	○	○	○	○	5	0	0	209	1
		21 - 9	20 - 10	9 - 0	33 - 10	21 - 13					
		20 - 7	29 - 12	9 - 0	21 - 10	26 - 7					
		41 - 16	49 - 22	18 - 0	54 - 20	47 - 20					

4勝1敗で、2位通過決定！！

【Knockout Stage 1回戦】

vs NEW YORK CITY



第一セット 19-22

第二セット 18-20

接戦の末、ベスト16へ！

【Knockout Stage 2回戦】

vs KW DRONE



第一セット 13-25

第二セット 11-19

韓国の壁は厚く残念ながら敗退
ベスト16で、遠征終了！

【最終ランキング】

Overall Ranking — Club Class 20

Rank	Team	Record
1	TOP FRIENDS	15 / +83 / 295
2	HARANG	15 / +68 / 197
3	TEAM RUPPELL	12 / +56 / 189
4	REPUBLIC OSPREYS	7 / +15 / 187
5	KW DRONE	-2 / -10(+6) / 38
6	LIV.E EZZWIN	-2 / -6 / 31
7	SKILLSET EAGLES	-2 / -10(+3) / 36
8	EUREKA	-2 / -12 / 32
9	PHOENIX	-1 / -7(+9) / 61
10	SKYRUNNERS TJ	-1 / -3 / 58
11	KT CLUB LIAONING TEAM	-2 / -7(+3) / 27
12	THAI-THUNDER	-2 / -6 / 30
13	THAI-DEVIL	-2 / -18(+6) / 24
14	WHIRLWIND DRONE TEAM	-2 / -17(+3) / 28
15	HIROSHIMA WORKS TEAM	-2 / -17 / 24
15	FIDA TAICHUNG TEAM	-2 / -17 / 19
17	SHAN-SI JUST FLY	-1 / -6(+6) / 48

【7/14(火)】

朝8時半に広島空港へ集合！実はメンバーの多くが“初海外”ということもあり、楽しさ半分、不安半分のドキドキなスタート。

広島から飛行機で約1時間半、あっという間に仁川空港に到着。

夕食までの時間は、気分をアゲるために、大会会場「Songdo Convensia」の下見へ。

会場に入った瞬間、普段の大会とは全く違う圧巻のスケールにびっくり！

下見のあとは、ホテル近くの定食屋で韓国最初のご飯！ズラリと並んだ本場の韓国料理にワクワクして食べたものの、想像以上の辛さに悶絶するメンバーが続出。

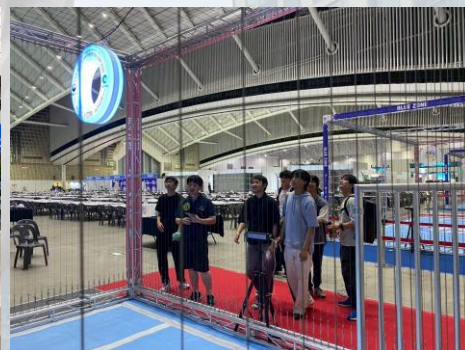
「辛い！」「胃が！」となり、満場一致で明日の夕飯は胃にやさしい冷麺にすることを心に誓う。

夕食後は、近づいていた台風の影響で外は激しい暴風雨。行けるメンバーだけでなんとか大会の抽選会に向かいました。

結果は希望していた枠とは違うリーグに入ってしまいましたが、やることは一つ！「どんな相手でも勝ち上がって、必ず決勝トーナメントに行く！」とチームの気合を再確認した1日目でした。



韓国へ、いざ出発！



明日からの大会に向け、大会会場下見へ。ココロオドル！



大会に向け気合十分！！



抽選会場。グループDに決定！さてくじ運は！？



定食屋で韓国最初の晩ご飯！数名辛いのが苦手なのを再認識。。。明日は胃にやさしい冷麺で！

【7/15(水) Group Stage】

ホテルの朝食でパワーをチャージして、いざ決戦の会場へ！

今大会は、世界18の国と地域からチームが集結する世界大会！

Hiroshima Works Teamが出場するのは「Club Class 20」で、全45チームが参加。

僕たちの「Group D」の対戦相手は、韓国・中国・ジャマイカ・シンガポール・マレーシアという国際色豊かなラインナップ！

初戦の中国チームとの対戦から第4試合まで、ほとんどが第3セットまでもつれ込む大接戦に。

息をのむようなギリギリの攻防が続きましたが、見事怒涛の4連勝！

予選ラストの韓国チーム戦は惜しくも敗れてしまったものの、普段の試合とは違う極限の緊張感の中で掴み取った勝利は本当に格別！勝利のたび、選手たちは普段見たこともないような満面の笑顔を見せ、大きな声を張り上げて喜びを爆発させていました！結果は見事2位通過で決勝トーナメント進出！試合を重ねるごとに、チームの結束力が深まるのを感じる一日でした！

夜は昨日の約束通り、冷麺でしっかり胃を整えて、明日の試合に向けて就寝しました！



会場の様子 開会式には日本から参加の3チームで一緒に入場行進も！



いざ出陣！！



予選5試合全ていい試合！ほぼ互角の戦いに！（韓国戦除く笑）



試合に向かう真剣なまなざしと勝利の喜び！ いい笑顔です！



愛知第2支部さんとの交流

【7/16(木) Knockout Stage】

午前中は他グループの予選消化待ち。トーナメントの対戦相手がギリギリまで決まらず、ドキドキしながら他リーグの試合を観戦。待機時間も無駄にはせず、機体のメンテナンスや空いているスカイフェンスで練習したりと、全員が心地よい緊張感を保ちながら準備を整えました！

そして迎えた決勝トーナメント初戦！相手はアメリカチーム！予選を2位で勝ち上がってきたという実績がチームに大きな自信を与え、「接戦になれば絶対に競り勝てる！」という強い気持ちで挑んだ結果、手に汗握る大接戦を繰り広げ、見事2セット連取で勝利！激闘を制しました！続くベスト8をかけた2戦目、どこが勝ち上がってくるか観戦しながら待っていた対戦相手は、開催国・韓国のチームに決定。他日本チームの大きな声援を背に、強い気持ちで挑んだものの、やはり本場の壁は厚く敗戦。試合後は互いの健闘をたたえ合い、写真撮影。

Hiroshima Works Teamの最終戦績は、全45チーム中、15位！大健闘で幕を閉じました！その後は、敗退したチーム同士での練習試合や、各国のテーブルを回って国旗にサインをもらい合ったりと、国境を超えた最高の交流を満喫しました！



決勝トーナメント！負けられない戦いが開始！



アメリカも韓国もいいチームでした！ただ、韓国の壁は厚かった💧



修道生をメインに、各国のサインを集めながら会場を練り歩く

今日は胃にやさしいクッパを

【7/17(金)】

大会3日目はナショナルチームの試合のみ。

コーチとしては、機体やバッテリー、工具を持たずに身軽に、朝もゆっくり会場入りしようかと考えていました、、が、選手たちの心に点いた火は消えておらず、「もっと強くなりたい！」という熱い思いから、結局この日もフル装備で会場へ向かうことに！

会場に到着し、ナショナルチームの熱戦を観戦していると、選手たちの気持ちがさらにウズウズ。気づけば各自機体を取り出して練習を始め、他チームとも練習試合を行ったりしていました。

さらにこの日は超スペシャルな出来事も！愛知第2支部さんのおかげで、なんと韓国ナショナルチームのヘッドコーチから、直接練習方法や試合運びの戦略などを教えていただく機会に恵まれました！世界トップのノウハウに触れ、選手たちにとって夢のような最高のヒトトキとなりました。合間には、各国の選手からサインを集めて完成させた日の丸の国旗を手に、様々な国の選手たちと記念撮影！片言の英語やジェスチャーを交えながら会話を交わし、ドローンサッカーを通じた世界との絆を実感する、とても有意義で贅沢な一日となりました。



悔しさを胸に練習を積み重ねたり、様々なチームと練習試合！

同会場での最新ドローン博



各国のチームと友好を深める時間に。
英語や韓国語がしゃべられなくても、
ドローンサッカーが共通言語！

ドローンショーが急遽中止になり、ちょっと遠出の晩ご飯。
ソンドの街の雰囲気
味わいながら、
韓国最後の夜をみんなで散策

【7/18(土)】

遠征最終日は、いよいよ日本へ帰る日。

連日の激闘と交流で、みんなの顔には少し疲れも見え隠れしていましたが、それ以上に「韓国を離れるのが寂しい」「無事に日本に帰れるのがうれしい」、そして何より世界大会を走り抜いた「大きな達成感」と、いろんな想いが胸にこみ上げていました。

荷物をまとめて仁川空港を飛び立ち、無事に広島空港へと到着！



ラスト朝食！朝からラーメン



ちょっと疲れがみえる。。



無事、広島空港到着！

メンバーの多くが“人生初の海外”という不安だらけの状態からスタートした今回の遠征。

搭乗手続きひとつ取ってもドキドキし、仁川空港では携帯一瞬紛失で冷や汗をかき、本場韓国料理の辛さに驚き、台風の暴風雨に揉まれながら始まった旅でした。

しかし、一步フィールドに立てば言語も文化も関係なく、普段の練習の成果を遺憾なく発揮し、ギリギリの攻防を競り勝って掴み取った「世界15位」という誇らしい結果。

そして何より、ドローンサッカーという共通言語を通じて、世界中の選手たちと笑い合い、サインを交わし合えた時間は、皆にとって何物にも代えがたい「一生の宝物」となりました。

遠征前よりひと回りもふた回りも大きく、頼もしく成長した選手たち。

現地での素晴らしい経験と悔しさを糧に、広島支部全体がさらにレベルアップすることは間違いないでしょう！

温かいご声援、本当にありがとうございました！

来年はワールドカップ！広島支部として選手選抜を行い、新たなメンバーで参加する予定です！

皆さんも来春まで一層のレベルアップを図り、是非挑戦してみてください！

